

ひと

美術館のようです。その空間の中で福山さんはとても楽しそうにお話を続けられました。

最近、お仕事を辞められ、このような創作を始められて10年余りの福山さん。「単身赴任で勤めていた時期に一人で暇だったので、暇つぶしに始めたのがきっかけでした」と、昔を懐かしむように笑顔を浮かべられます。

点画を始めたきっかけも深夜の事務所勤務で留守番をしていた頃に、メモ用紙に鉛筆をトントンと、打ち突けて、気づけば無意識に絵を描いていたそうです。ひとつひとつの作品に、さまざまな思い出が込められているに違ありません。

「これらの作品は、作り方を人から習ったわけではありません。何かにヒントを得たりして、自分で試行錯誤しながら作るのが楽しいんですよ」。

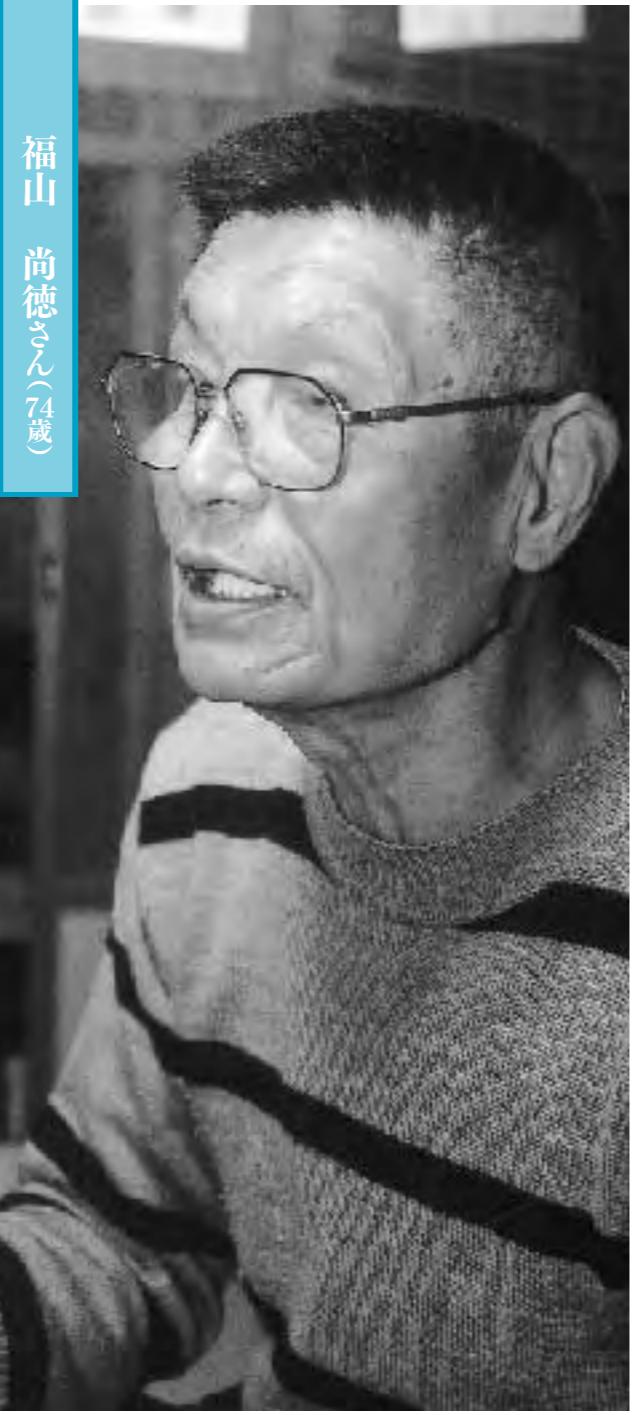
いろいろなことに刺激を受けて、それをヒントに、何かを始めようと思う。



作品は、あばかん家や10月に行われる文化祭で展示されます。文化祭に展示するようになってからは、毎年その年のテーマをひとつ決めて創作しているそうです。

三加和名人さん会

福山 尚徳さん(74歳)



[ふくやま・ひさのり]
平野在住。三加和名人さん会。名人さん会の資料には、点画・玩具作りと記されていますが、実際はそれに止まらず、さまざまな創作をされています。74歳。

「人」という言葉の意味を辞書で調べてみると、「うでまえのすぐれた人」と書いてあります。まさに、そんなすぐれた趣味を持った人達が集まつた会が「三加和名人さん会」です。

その会員のひとり、福山さんの自宅に取材に伺いました。玄関を開けるとチラシで作つた大小さまざまなかみが、天井一面に飾られ、家中の中を明るく照らしています。

「天井が暗かったのでチラシで作った傘を飾り始めたのがきっかけです」。今では、飾られた創作物も傘だけにとどまらず、紙細工、絵(点画)、五円玉・ボタンで作った玩具など、さまざまな作品が玄関の天井はもちろん、家中に飾られ、福山さんの家はちょっとした家の中を明るく照らしています。

その会員のひとり、福山さんの自宅に取材に伺いました。玄関を開けるとチラシで作つた大小さまざまなかみが、天井一面に飾られ、家中の中を明るく照らしています。

「天井が暗かったのでチラシで作った傘を飾り始めたのがきっかけです」。今では、飾られた創作物も傘だけにとどまらず、紙細工、絵(点画)、五円玉・ボタンで作った玩具など、さまざまな作品が玄関の天井はもちろん、家中に飾られ、福山さんの家はちょっとした

特に、仮間に飾られたボタンで作られた2体の鎧は一際目をひきます。

「余ったボタンを何かに使えないかと思い作つたのがこの鎧です」。

名人さん会は、現在会員20名程度。文化祭などへの展示などが主な活動になります。

また、親睦会では、お互いの近況報告などを行っています。

「最近は会員も減っています。時間はかかると思いますが菊水地区の趣味を持つた方が行っています。

達と交流し、会員が増えることを望んでいます。

得たりして、自分で試行錯誤しながら作るのが楽しいんですよ」。

Agri INFORMATION

農業をされる
みなさんへ
お知らせです。



本
府
経済課農業振興係
内線554
総合支所
経済課農業振興係
内線732

農業

残留農薬の基準が変わります!

農薬の散布に十分注意を

めに設定します。
④飛散を減らすノズルに交換する

一般的なノズルは防除効果の面から粒子が細かいため、飛散しやすくなります。飛散を減らすノズルに交換すると効果的です。

②隣接するほ場の生産者と作付け状況を確認し、適用作物の

多い農薬を選んで、農薬が器具に残らないように洗浄を徹底する

留農薬のポジティブリスト制度(改正食品衛生法)が平成18年5月29日から始まりました。この制度では、今まで残留農薬基準値がない農薬にも、0.01ppmという低い数値が基準値として設定されることになります。

具体的には、国内外すべての農薬などに残留基準が設定され、この基準値を超えた農作物や加工品等の流通・販売が禁止されます。

農薬散布はここに注意しよう
1 生産者同士や地域で話し合いをしてみよう。



飛散防止対策は、生産者が個別に対応するだけでは限界がある

①風の強い日は散布を控える
散布した農薬は風によって運ばれています。そのため、風のない日や風の弱い時間帯を選んで散布しましょう。また、散布中でも風向きや風速は変化するので、常に注意が必要です。

②作物に近づけて散布を
対象となる作物から離れたところから散布すると、農薬が飛散しやすくなります。なるべく作物に近い位置から散布します。

③散布機の圧力を上げすぎない
圧力が高いと、細かい粒子が発生して飛散しやすくなります。飛散の範囲が広がらないように、散布機の圧力は低

す」と、話されました。

毎日が「発見」の刺激的な日々を過ごされている福山さんの頭の中には、もう次の作品が出来上がっているようです。

3 その他の対策
あれこれ

④ネットやシートを活用する
ほ場に防風用のネットを設置することも飛散防止に役立ちます。隣のほ場の作物をシートで直接覆う方法もあります。



散布の仕方に注意するのはもちろんですが、農薬の安全使用が前提です。農産物の安全、安心を確保するためにも、農薬は決められた使用方法を守って正しく使いましょう。また、散布後は記録をきちんと残します。

4 農薬の適正使用は農家の義務です

ちろんですが、農薬の安全使用が前提です。農産物の安全、安心を確保するためにも、農薬は決められた使用方法を守って正しく使いましょう。また、散布